

# 紫



しうん

# 雲

自分の言葉で

考える

江川小学校だより

伝える

令和6年4月17日

認める

発行者 渡部 健

## ご入学おめでとうございます 令和6年度のスタートです

吉村花蓮（よしむら かれん）さん、吉村奏音（よしむら かなと）さん、佐藤瞭（さとう りょう）さん、佐藤莉生（さとう りい）さん、渡邊徳也（わたなべあつや）さん、山田明澄（やまだ あすみ）さんの6名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから6年間、この江川小学校で楽しく勉強や運動をしたり、思いっきり遊んだりしていきましょう。

また、保護者の皆様におかれましても、この日を心待ちにしていたことと存じます。私達教職員は、子供達一人一人の可能性を最大限に引き出し、更に伸ばしていけるよう努力していく所存です。今年度一年間どうぞよろしくお願いいたします。



## 令和6年度 一緒に過ごす職員です

職名	氏名	本校勤務	職名	氏名	本校勤務
校長	渡部 健	2年目	56年担任	今井 遼	1年目
教頭	阿久津広恵	1年目	理科専科	布施 純平	2年目
教務主任	佐藤三和子	3年目	養護教諭	古川 舞	4年目
1年担任	金成万里子	6年目	主事	岡 ゆみえ	4年目
2年担任	古川 愛	4年目	用務員	板橋さゆり	2年目
34年担任	小張 慶子	2年目	支援員	小椋あゆみ	3年目

※外国語活動・英語・・・室井 温子 イアン・トーマス（ともに、下郷中学校籍）

※通級指導教室・・・・・・鈴木 明子（田島小籍）

## 立派でした 第一学期始業式

全員出席のもと、第一学期始業式を行いました。皆、素晴らしい態度で、特に、校歌の歌声は印象に残るほどでした。子供達一人一人のやる気と意気込みがひしひしと感じられました。

### 第一学期始業式 校長式辞

6年生から2年生のみなさん、進級、おめでとうございます。いよいよ、令和6年度の第1学期が始まりました。みなさん、聞く姿勢がよく、目も輝いています。どの子も、やる気に満ちてあふれているのを感じて、たいへんうれしく思います。きっと、充実した春休みを送り、しっかりとした節目をつくることのできたのだと思います。2年生は、これから入学してくる新しい1年生のお兄さんとお姉さんになります。6年生は、江川小学校の最上級生として5年生までの児童31名のお世話をすることになります。3年生、4年生、5年生のそれぞれの学年・全校のために一人一人が一生懸命頑張っしてほしいと思います。

さて、始業式にあたり、江川小学校の目指す「地域の未来を切り拓く 自立した児童」になるために、そして、「自ら学び、ともに輝く江川っ子」になるために、3つのこととお話しします。

1つ目は「考える」です。これは、昨年度と同じです。勉強するときはもちろん、運動するときも、また、遊ぶ時も、まず、自分の頭で考えましょう。そこから、自分の考えを持つことが大切です。

2つ目は「伝える」です。昨年度行ったアンケートの結果から、江川っ子の皆さんの一番の願いは、『言葉づかいのよい江川小学校にしたい』ということでした。自分の考えや思いを伝えるには、言葉がとても大切です。伝えるための言葉にも気をつけていきましょう。また、同時に、相手の話をじっくり聞くことも必要です。

3つ目は、「認める」です。人は、一人一人みんな違いがあります。一人一人がみんな違うからこそ、お互いに助け合い、高め合うことができます。そのためには、友達のよさを見つけ、認めてください。そうすると、きっと自分のよさを周りの人に認めてもらえます。

それから、今年度大きく変えたところとして、この「考える」「伝える」「認める」の上に、『自分の言葉で』を付けました。今年度は、「自分の言葉で考える」「自分の言葉で伝える」「自分の言葉で認める」この3つを大切にしていきましょう。そして、皆さんや先生方、それから、お家の方や地域の方も、お互いに助け合い、高め合うことで、更にはいい学校にしていましょう。

39名の皆さんと、12名の先生方で、誰もが登校したくなる、そして誰もが来たくなる江川小学校を創っていきましょう。これで、校長先生のお話を終わります。